

第 5 号

2025
5月21日



SafetyMail

● 滋賀県警察本部交通企画課 ●

県内の交通事故発生状況

《令和7年4月末現在の人身事故》

	件 数	死 者	傷 者
本 年	813	14	962
前 年	785	7	964
増 減	+28	+7	-2

〈高齢者の事故〉

※高齢者…65歳以上をいう

	件 数	死 者	傷 者
本 年	266	10	139
前 年	276	5	153
増 減	-10	+5	-14



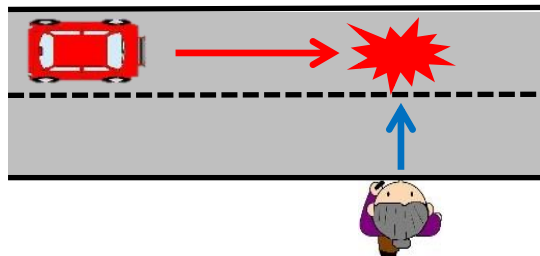
交通事故は前年に比べて発生件数、死者数が増加しました。高齢者の事故を見てみると死者が増加しています。

4月中は高齢歩行者の交通死亡事故が多発！！

4月中に亡くなられた5名のうち4名が高齢者で、そのうち3名が歩行中の高齢者でした。

運転手の皆さんは、交差点の右左折時や横断歩道付近はもちろんのこと、あらゆる死角に潜む危険を予測して運転しましょう。

歩行者や自転車の動きには特に注意して運転しましょう。



歩行者のみなさんへ

Point ①

横断中は特に左から来る車に注意！

遠くに見えている車であっても、実は想像以上に速く走ってきます。

左から来る車を確認したら渡るのを止めましょう。

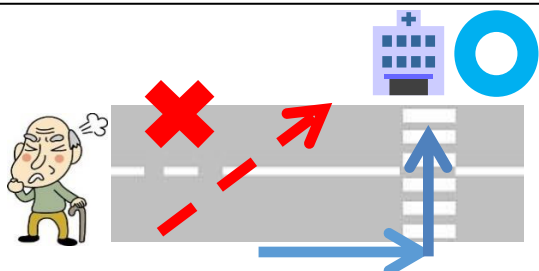
左・右・左の安全確認！

Point ②

斜め横断は危険！

道路を斜めに横断すると、車道にいる時間が長くなり、事故にあう確率が高くなります。

近くにある横断歩道を渡りましょう。



道路を渡ろうとするときは、「止まる・見る・待つ」の安全確認をしっかりしましょう。
手をあげる・車の運転者の方を見るなど、「私渡ります」といった意思表示を心がけましょう。



ドライバーのみなさん

交通事故はいつ発生するか分かりません！

～ドライバーは常に緊張感を持った運転を～

- 運転に集中し、危険を予測した運転行動をとりましょう。
- 速度を抑えて心にゆとりある運転を心がけましょう。
- 「相手は自分の車に気づいていない」前提で運転しましょう。
- 全席シートベルトを着用しましょう。



夜間に高齢の歩行者が被害に遭う交通事故が多いことから、いち早く歩行者等を発見するために先行車や対向車がないときは、こまめにハイビームに切り替えて運転しましょう。

自転車用ヘルメットを着用しましょう！！

自転車乗車中の事故で頭部を負傷した死者・重傷者について、ヘルメットを着用していなかった方の割合は、着用していた方に比べて**約1.7倍**高くなっております。(注1)

自転車事故で死亡した人の多くが、頭部に致命傷を負っています。頭部の保護は、事故の被害を軽減する上でとても重要です。

令和5年4月1日から、全ての自転車利用者のヘルメット着用が**努力義務化**されました。自転車に乗るときはヘルメットをかぶり、あごひももしっかり締めましょう。



(注1) 令和2年から令和6年までの5年間の全国合計（警察庁ホームページより引用）

SNS等を悪用した投資詐欺に注意！！

SNSのダイレクトメッセージなどから信頼関係を築き、言葉巧みに「投資」に勧誘して金銭を騙し取る詐欺の被害が増えています。「絶対に儲かる」「あなただけに限定した情報」等の勧誘は、被害者を騙すための誘い文句です。

実際に会っていない人にお金を渡しても（送金しても）大丈夫ですか？

被害者の多くが「自分は大丈夫」と思われています。

一人で判断せずに、身の周りの方や金融機関、警察などに相談してください。



事業所内に掲示するなど、多くの方々にご覧いただけるようご協力ください。

TEL 077-522-1231（代表） Eメール x0022@police.pref.shiga.jp